

サノックスの目安箱 「コロナと私」



第 030 号 2020 年 12 月 12 日 佐野陽子

浅草の飲食店事情

私は、台東区の浅草田原町という商業地域に 60 年以上住んでいます。雷門からはちょっとはずれますが、昔から商店やオフィスが多いところ。とくに飲食店は、日ごろお世話になっている上に、外から見て景気がわかりやすいので、この新型コロナの影響がひどくならなければいいかと気にしていました。

2020 年の始めには、景気は上向きの雰囲気、外国人観光客も多く、何の心配もありませんでした。ところがこの春よりのコロナ禍の影響で、飲食店の休業が多くなりました。人気のあった店も、予約のあるときしか開きません。ぼつぼつ廃業する店も出ています。いろいろな補助金が出るにしても、後継者のいない高齢の店主の場合はそれを早めるでしょう。

総じて、ビジネス関係のサービス業や文化・娯楽関係は大きな影響を受けています。オリンピックを目指して増えたホテルなど、長く休業状態が続いています。かつて、浅草の繁栄を目指した地元は、浅草には毎月、お祭りが絶えないように計画しました。これがいまや裏目となり密の根源となっています。

密がダメというのなら、ロボットや AI を僕(しもべ)として、かつての王侯貴族のように優雅でゆったりとした時間が過ごせるようにしたいものです。

佐野陽子 (サノックス代表)